

9507 四国電力 株式会社

新型コロナウイルス感染拡大が与える影響とは？

IMPACT REPORT

COVID-19



本レポートを構成する新型コロナ関連分析結果

大手経済メディアへ分析データ提供多数

週刊エコノミスト

大型特集10ページ掲載6/1発売号

日本経済新聞、ITメディア、ダイヤモンドオンライン他

新型コロナ関連レポート累計1万ダウンロード突破！

特許取得済み自然言語処理技術
膨大なニュースから解析を可能に

大手金融機関、事業法人を中心に
100社以上にサービスを展開

MUFGアクセラレータプログラム
グランプリ企業

目次

四国電力への影響予測

1. 新型コロナウイルス影響サマリー
2. シナリオ分析（エリア別）
3. サプライチェーン影響予測
 - 仕入先企業への影響予測
 - 得意先企業への影響予測
4. AI決算コメント
5. 競合企業決算分析
6. 業績要因一覧
7. 企業基本情報

四国電力
シナリオ影響スコア合計

-94.54

減益の可能性

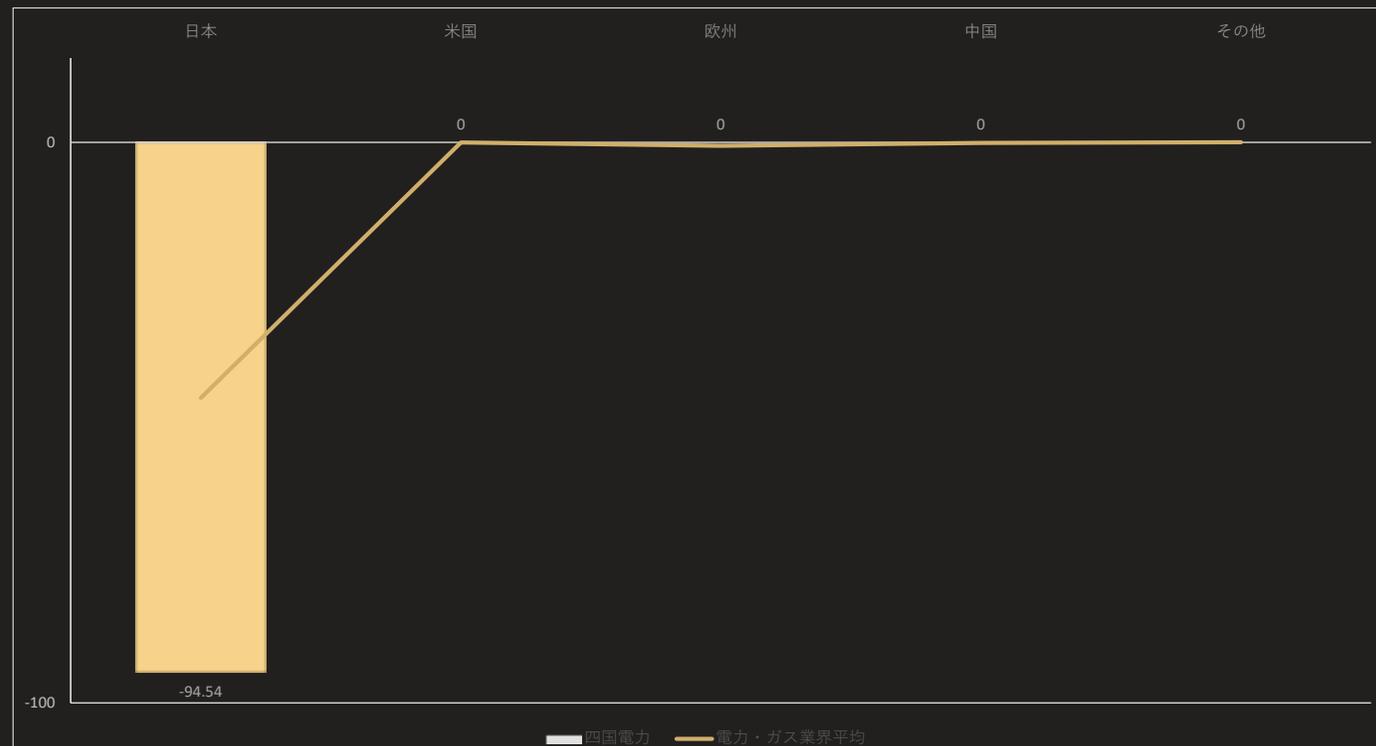
当企業は、業績にネガティブな影響を与えるシナリオが顕著にみられ、業績が悪化する可能性が高いといえます。

四国電力
シナリオ影響スコア合計

-94.54



感染拡大エリア別四国電力への影響



四国電力
シナリオ影響平均時間軸



四国電力
シナリオ影響平均時間軸

6.0ヵ月

本格的な影響はこれから

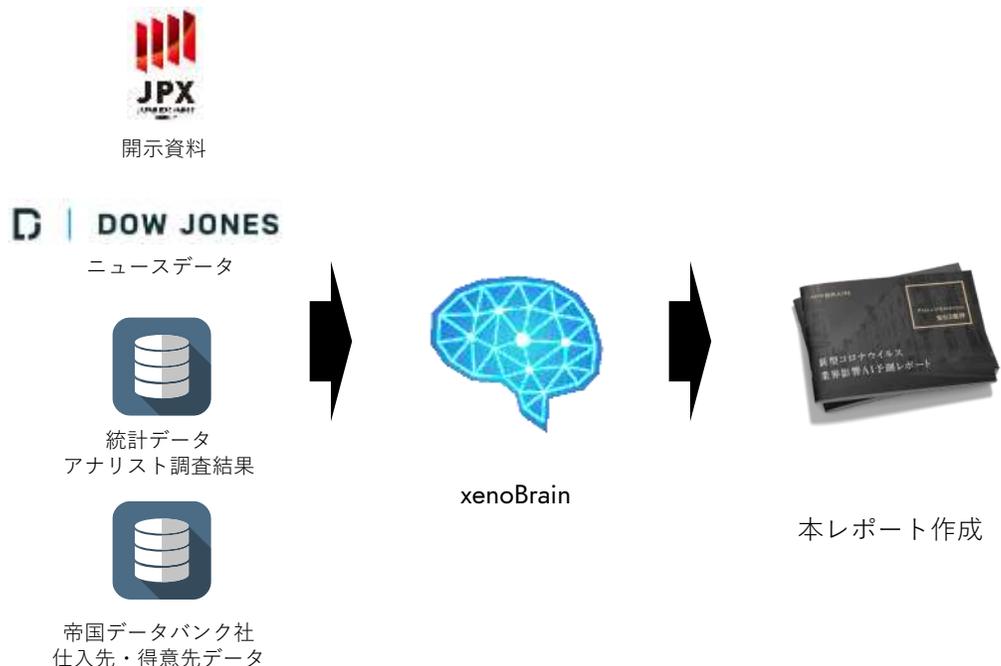
四国電力への影響時間軸

	四国電力	四国電力 仕入先業界平均	四国電力 得意先業界平均	電力・ガス業界
短期 (~3か月以内に業績影響)	0%	19.94%	0%	23.05%
中期 (3か月~1年以内に業績影響)	100%	79.83%	100%	76.95%
長期 (1年超後に業績影響)	0%	0.23%	0%	0%
シナリオ影響 平均時間軸	6ヵ月	5.2ヵ月	6ヵ月	5.1ヵ月

上記期間は、影響するシナリオ全体の時間軸を平均した期間で、全体として上記期間前後を中心に業績に顕在化することを意味します（2020年3月1日を感染拡大の初日として計算）。当企業では業績影響はこれから本格化していくことが想定されます。

本レポート上で掲載するスコアについて

スコア生成方法について



本資料のスコアはxenodata lab.社独自のAIによる解析及びアナリストの独自調査によりデータを抽出し、その抽出結果をシステムにより自動で計算しております。
その基となっているデータは以下の4つとなります。

- ①ニュースデータ（ダウ・ジョーンズ社から提供を受ける国内約100社の経済メディアのニュース記事データ）
- ②開示資料（有価証券報告書、決算短信及び決算説明会資料に含まれる数値及び文章）
- ③統計データ（様々な団体から発表、公開されている統計データ）
- ④帝国データバンク社から提供を受けた、仕入先、得意先データ

スコアの見方について



本資料上の企業ごとのスコアは、特定のニュースが発生した場合に、現時点でxenoBrain上でインプットされているすべてのシナリオの影響を計算したスコアです。
また、本資料におけるスコアは、スコアの絶対値が大きければ大きいほど、将来業績に影響を与える可能性が高いと判断していることを意味します。また、0に近ければ近いほど実際に業績に影響する可能性が低いと判断していることを意味します。

※スコアを見るうえでの留意点

<情報の網羅性・正確性>

本資料のスコア計算に必要な情報の網羅性については鋭意努力しておりますが、インサイダー情報や市場の暗黙知など文字情報に落ちていないナレッジ、今後企業が行う対策などの企業努力や競争力は一切考慮できておりません。また、大量の企業についての予測を行うために公開されている情報を基に様々な前提をおいた自動処理が含まれており、十分な情報と時間を基にした調査を行ったアナリストと同じ見解にならない可能性もございます。
あくまで公開されている経済情報のみからの予測であり、情報の網羅性・正確性を担保した予測ではないこと、ご注意ください。

<スコアの変動可能性>

ニュースの自動解析、アナリストの独自調査により一部データを構成しておりますので、時が経ちニュースが多く出るほどより多くのデータがインプットされ、結果としてスコアが変動することがございます。本資料は、表紙記載日付におけるxenoBrain上のデータを基に作成された資料であり、今後更新されることがございますのでご注意ください。

四国電力

影響シナリオ一覧



各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	係数	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本電力需要減少	⇒		⇒		⇒	0.87	減収	-86.75	中期
2	日本電力需要減少	⇒	0.84 日本火力発電需要減少	⇒		⇒		⇒	0.08	減収	-6.54	中期
3	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本工場稼働減少	⇒	0.13 日本電力需要減少	⇒	0.84 日本火力発電需要減少	⇒	0.08	減収	-0.85	中期
4	日本電力需要減少	⇒	0.08 日本水力発電需要減少	⇒		⇒		⇒	0.08	減収	-0.59	中期
5	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本工場稼働減少	⇒	0.13 日本電力需要減少	⇒	0.08 日本水力発電需要減少	⇒	0.08	減収	-0.08	中期

四国電力

影響シナリオ一覧



各国合計新型コロナウイルス感染拡大

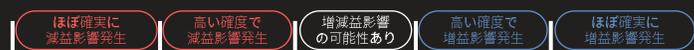
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	係数	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	日本電力需要減少	0.1	日本原子力発電需要減少	0.2	日本火力発電需要増加	0.08	増収	0.16	中期				
2	日本電力需要減少	0.02	日本バイオマス発電需要減少	0.2	日本火力発電需要増加	0.08	増収	0.03	中期				
3	日本電力需要減少	0.84	日本火力発電需要減少	0.89	日本石炭需要減少	0.2	日本石炭価格下落	0	増収	0.03	中期		
4	日本建設工事需要減少	0.25	日本棒鋼需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.2	日本石炭価格下落	0	増収	0.01	中期		
5	日本電力需要減少	0.84	日本火力発電需要減少	0.89	日本石炭需要減少	0.03	世界石炭価格下落	0	増収	0.01	中期		
6	日本オフィス需要減少	0.25	日本棒鋼需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.2	日本石炭価格下落	0	増収	0.01	中期		
7	日本自動車需要減少	0.26	日本亜鉛めっき鋼板需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.2	日本石炭価格下落	0	増収	0.01	中期		
8	日本建設工事需要減少	0.01	日本熱延薄板需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.03	世界石炭価格下落	0	増収	0	中期		
9	日本建設工事需要減少	0.05	日本鋼管需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.03	世界石炭価格下落	0	増収	0	中期		
10	日本建設工事需要減少	0.01	日本熱延薄板需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.2	日本石炭価格下落	0	増収	0	中期		
11	日本建設工事需要減少	0.08	日本H型鋼需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.03	世界石炭価格下落	0	増収	0	中期		
12	日本建設工事需要減少	0.64	日本セメント需要減少	0.15	日本石炭需要減少	0.03	世界石炭価格下落	0	増収	0	中期		
13	日本建設工事需要減少	0.25	日本棒鋼需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.03	世界石炭価格下落	0	増収	0	中期		
14	日本建設工事需要減少	0.05	日本鋼管需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.2	日本石炭価格下落	0	増収	0	中期		
15	日本建設工事需要減少	0.08	日本H型鋼需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.2	日本石炭価格下落	0	増収	0	中期		

四国電力

影響シナリオ一覧



各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	係数	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
16	日本建設工事需要減少	0.64	日本セメント需要減少	0.15	日本石炭需要減少	0.2	日本石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
17	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本工場稼働減少	0.13	日本電力需要減少	0.1	日本原子力発電需要減少	0	増収	0	0	中期
18	日本電力需要減少	0.1	日本原子力発電需要減少	0.2	日本ウラン需要減少	0.04	世界ウラン価格下落	0	増収	0	0	中期
19	日本電力需要減少	0.1	日本原子力発電需要減少	0.2	日本ウラン需要減少	0.2	日本ウラン価格下落	0	増収	0	0	中期
20	日本オフィス需要減少	0.01	日本熱延薄板需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.03	世界石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
21	日本オフィス需要減少	0.01	日本熱延薄板需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.2	日本石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
22	日本オフィス需要減少	0.32	日本セメント需要減少	0.15	日本石炭需要減少	0.03	世界石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
23	日本オフィス需要減少	0.08	日本H型鋼需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.03	世界石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
24	日本オフィス需要減少	0.25	日本棒鋼需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.03	世界石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
25	日本オフィス需要減少	0.32	日本セメント需要減少	0.15	日本石炭需要減少	0.2	日本石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
26	日本オフィス需要減少	0.08	日本H型鋼需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.2	日本石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
27	日本自動車需要減少	0.26	日本亜鉛めっき鋼板需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.03	世界石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
28	世界原油価格下落	0.2	世界再生可能エネルギー需要減少	0.2	世界石炭需要増加	0.2	世界石炭価格上昇	0	増収	0	0	中期
29	世界原油価格下落	0.2	世界原子力発電需要減少	0.2	世界ウラン需要減少	0.2	世界ウラン価格下落	0	増収	0	0	中期

エリア別 シナリオ一覧

- 日本
- 米国
- 欧州
- 中国
- その他（インド、ブラジル、韓国、インドネシア、イラン、ロシア、トルコ、豪州、アフリカ）



四国電力

影響シナリオ一覧



日本新型コロナウイルス感染拡大

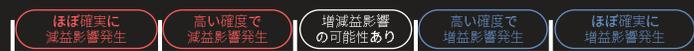
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本電力需要減少	⇒		⇒		⇒	0.87 減収	-86.75	中期	
2	日本電力需要減少	⇒	0.84 日本火力発電需要減少	⇒		⇒		⇒	0.08 減収	-6.54	中期	
3	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本工場稼働減少	⇒	0.13 日本電力需要減少	⇒	0.84 日本火力発電需要減少	⇒	0.08 減収	-0.85	中期	
4	日本電力需要減少	⇒	0.08 日本水力発電需要減少	⇒		⇒		⇒	0.08 減収	-0.59	中期	
5	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本工場稼働減少	⇒	0.13 日本電力需要減少	⇒	0.08 日本水力発電需要減少	⇒	0.08 減収	-0.08	中期	
6	日本自動車需要減少	⇒	0.26 日本亜鉛めっき鋼板需要減少	⇒	0.65 日本石炭需要減少	⇒	0.03 世界石炭価格下落	⇒	0 増収	0	中期	
7	日本オフィス需要減少	⇒	0.08 日本H型鋼需要減少	⇒	0.65 日本石炭需要減少	⇒	0.2 日本石炭価格下落	⇒	0 増収	0	中期	
8	日本オフィス需要減少	⇒	0.32 日本セメント需要減少	⇒	0.15 日本石炭需要減少	⇒	0.2 日本石炭価格下落	⇒	0 増収	0	中期	
9	日本オフィス需要減少	⇒	0.25 日本棒鋼需要減少	⇒	0.65 日本石炭需要減少	⇒	0.03 世界石炭価格下落	⇒	0 増収	0	中期	
10	日本オフィス需要減少	⇒	0.08 日本H型鋼需要減少	⇒	0.65 日本石炭需要減少	⇒	0.03 世界石炭価格下落	⇒	0 増収	0	中期	
11	日本オフィス需要減少	⇒	0.32 日本セメント需要減少	⇒	0.15 日本石炭需要減少	⇒	0.03 世界石炭価格下落	⇒	0 増収	0	中期	
12	日本オフィス需要減少	⇒	0.01 日本熱延薄板需要減少	⇒	0.65 日本石炭需要減少	⇒	0.2 日本石炭価格下落	⇒	0 増収	0	中期	
13	日本オフィス需要減少	⇒	0.01 日本熱延薄板需要減少	⇒	0.65 日本石炭需要減少	⇒	0.03 世界石炭価格下落	⇒	0 増収	0	中期	
14	日本電力需要減少	⇒	0.1 日本原子力発電需要減少	⇒	0.2 日本ウラン需要減少	⇒	0.2 日本ウラン価格下落	⇒	0 増収	0	中期	
15	日本電力需要減少	⇒	0.1 日本原子力発電需要減少	⇒	0.2 日本ウラン需要減少	⇒	0.04 世界ウラン価格下落	⇒	0 増収	0	中期	

四国電力

影響シナリオ一覧



日本新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きければ、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
16	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本工場稼働減少	⇒	0.13 日本電力需要減少	⇒	0.1 日本原子力発電需要減少	⇒	0 増収	0	0	中期
17	日本建設工事需要減少	⇒	0.64 日本セメント需要減少	⇒	0.15 日本石炭需要減少	⇒	0.2 日本石炭価格下落	⇒	0 増収	0	0	中期
18	日本建設工事需要減少	⇒	0.08 日本H型鋼需要減少	⇒	0.65 日本石炭需要減少	⇒	0.2 日本石炭価格下落	⇒	0 増収	0	0	中期
19	日本建設工事需要減少	⇒	0.05 日本鋼管需要減少	⇒	0.65 日本石炭需要減少	⇒	0.2 日本石炭価格下落	⇒	0 増収	0	0	中期
20	日本建設工事需要減少	⇒	0.25 日本棒鋼需要減少	⇒	0.65 日本石炭需要減少	⇒	0.03 世界石炭価格下落	⇒	0 増収	0	0	中期
21	日本建設工事需要減少	⇒	0.64 日本セメント需要減少	⇒	0.15 日本石炭需要減少	⇒	0.03 世界石炭価格下落	⇒	0 増収	0	0	中期
22	日本建設工事需要減少	⇒	0.08 日本H型鋼需要減少	⇒	0.65 日本石炭需要減少	⇒	0.03 世界石炭価格下落	⇒	0 増収	0	0	中期
23	日本建設工事需要減少	⇒	0.01 日本熱延薄板需要減少	⇒	0.65 日本石炭需要減少	⇒	0.2 日本石炭価格下落	⇒	0 増収	0	0	中期
24	日本建設工事需要減少	⇒	0.05 日本鋼管需要減少	⇒	0.65 日本石炭需要減少	⇒	0.03 世界石炭価格下落	⇒	0 増収	0	0	中期
25	日本建設工事需要減少	⇒	0.01 日本熱延薄板需要減少	⇒	0.65 日本石炭需要減少	⇒	0.03 世界石炭価格下落	⇒	0 増収	0	0	中期
26	日本自動車需要減少	⇒	0.26 日本亜鉛めっき鋼板需要減少	⇒	0.65 日本石炭需要減少	⇒	0.2 日本石炭価格下落	⇒	0 増収	0.01	0.01	中期
27	日本オフィス需要減少	⇒	0.25 日本棒鋼需要減少	⇒	0.65 日本石炭需要減少	⇒	0.2 日本石炭価格下落	⇒	0 増収	0.01	0.01	中期
28	日本電力需要減少	⇒	0.84 日本火力発電需要減少	⇒	0.89 日本石炭需要減少	⇒	0.03 世界石炭価格下落	⇒	0 増収	0.01	0.01	中期
29	日本建設工事需要減少	⇒	0.25 日本棒鋼需要減少	⇒	0.65 日本石炭需要減少	⇒	0.2 日本石炭価格下落	⇒	0 増収	0.01	0.01	中期
30	日本電力需要減少	⇒	0.84 日本火力発電需要減少	⇒	0.89 日本石炭需要減少	⇒	0.2 日本石炭価格下落	⇒	0 増収	0.03	0.03	中期

四国電力

影響シナリオ一覧



日本新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
31	日本電力需要減少	0.02	日本バイオマス発電需要減少	0.2	日本火力発電需要増加	0.08	増収	0.03	中期			
32	日本電力需要減少	0.1	日本原子力発電需要減少	0.2	日本火力発電需要増加	0.08	増収	0.16	中期			
総計									減益	-94.55		

四国電力

xenoBrainに、本レポート対象企業につながるシナリオがございました。

影響シナリオ一覧



米国新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



四国電力

xenoBrainに、本レポート対象企業につながるシナリオがございました。

影響シナリオ一覧



欧州新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



四国電力

xenoBrainに、本レポート対象企業につながるシナリオがございました。

影響シナリオ一覧



中国新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



四国電力

影響シナリオ一覧



その他エリア 新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	係数	二次要因	⇒	係数	三次要因	⇒	係数	四次要因	⇒	係数	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
1	世界原油価格下落	⇒	0.2	世界原子力発電需要減少	⇒	0.2	世界ウラン需要減少	⇒	0.2	世界ウラン価格下落	⇒	0	増収	0	中期
2	世界原油価格下落	⇒	0.2	世界再生可能エネルギー需要減少	⇒	0.2	世界石炭需要増加	⇒	0.2	世界石炭価格上昇	⇒	0	増収	0	中期
総計												増益	0		

四国電力

サプライチェーン分析

- 仕入先分析サマリー
- 仕入先減益ランキング
- 仕入先増益ランキング
- 得意先分析サマリー
- 得意先減益ランキング
- 得意先増益ランキング

四国電力
仕入先企業
シナリオ影響スコア平均

-25.11

**仕入先企業
比較的軽微な影響**

当企業の仕入先は、業績にネガティブな影響を与えるシナリオとポジティブな影響を与えるシナリオの両方がどちらか一方への大きな偏りはなく、仕入先企業の全体として業績の影響は軽微といえます。

四国電力 仕入先業界への影響

業界名	仕入先シナリオ影響スコア合計	影響	主な仕入先企業 (シナリオ影響スコア合計)
電力・ガス	-89.73	減益影響	東電、中部電力、関西電力、北電、京浜東北電力、東海電力、西電、中国電力、四国電力、九州電力
エネルギー	-66.35	減益影響	ENEOS、ENEOSホールディングス、ENEOSエナジーサービス、ENEOSエナジーソリューションズ、ENEOSエナジーシステムズ
重工業	-44.16	減益影響	三菱重工業、川崎重工業、日立製作所、富士重工業、豊田通商
商社・卸売	-42.54	減益影響	三井物産、丸紅、伊藤忠商事、住友商事、東洋物産
製造用機械・FA	-41.64	減益影響	三菱電機、富士電機、山崎電気工業、東洋電機工業、東洋電機製作所
製造用工具・部品	-17.36	影響軽微	三菱工具、山崎工具、東洋工具、東洋工具製作所
建設	-13.13	影響軽微	大成建設、清水建設、大林建設、鹿島建設、日建建設
セラミック・ガラス・セメント	-9.99	影響軽微	東洋セメント工業、東洋セメント工業、東洋セメント工業
アウトソーシング	-7.33	影響軽微	パナソニック、日立製作所、富士電機
電子部品材料	-4.74	影響軽微	パナソニック、日立製作所、富士電機

四国電力

サプライチェーン分析 仕入先 減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>
業界名：xenoBrain独自の63分類です。
総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。
企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮しておりません。
主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安



Ranking	業界名	総合スコア	企業名	主要取扱商品・サービス
1	電力	100	四国電力	電力
2	電力	90	中国電力	電力
3	電力	80	中部電力	電力
4	電力	70	東海電力	電力
5	電力	60	関西電力	電力
6	電力	50	東北電力	電力
7	電力	40	東電	電力
8	電力	30	京浜東北	電力
9	電力	20	北電	電力
10	電力	10	東電	電力

サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】 特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

四国電力

サプライチェーン分析 仕入先 増益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>
業界名：xenoBrain独自の63分類です。
総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。
企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮しておりません。
主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安



Ranking	業界名	総合スコア	企業名	主要取扱商品・サービス
1	電力	100	四国電力	電力
2	電力	95	中国電力	電力
3	電力	90	中部電力	電力
4	電力	85	関西電力	電力
5	電力	80	東電	電力
6	電力	75	東北電力	電力
7	電力	70	京浜東北	電力
8	電力	65	北電	電力
9	電力	60	東電	電力
10	電力	55	東電	電力

サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】 特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

四国電力
得意先企業
シナリオ影響スコア平均

-37.69

**得意先企業
減益の可能性**

当企業の得意先は、業績にネガティブな影響を与えるシナリオが顕著にみられ、得意先の業績が悪化する可能性が高いといえます。

四国電力 得意先業界への影響

業界名	得意先シナリオ影響スコア合計	影響	主な得意先企業 (シナリオ影響スコア合計)
鉄道輸送	-199.95	大幅減益影響	東海旅客鉄道株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、東武鉄道株式会社、京浜東北線、山手線、丸の内線、丸の内線、丸の内線、丸の内線
電力・ガス	-88.54	減益影響	東京電力ホールディングス株式会社、中部電力株式会社、関西電力株式会社、中国電力株式会社、四国電力株式会社、東北電力株式会社、東電、中電、関電、中電、四国電、東北電
自動車部品	-74.07	減益影響	トヨタ自動車株式会社、本田技研工業株式会社、日産自動車株式会社、マツダ株式会社、スズキ株式会社、三菱自動車工業株式会社、ホンダ、日産、マツダ、スズキ、三菱
電機製品	-38.8	減益影響	パナソニック株式会社、日立製作所株式会社、三菱電機株式会社、富士電機株式会社、東芝株式会社、シャープ株式会社、パナソニック、日立、三菱電機、富士電機、東芝、シャープ
鉄鋼	-29.36	影響軽微	新日本製鐵株式会社、日本製鐵株式会社、浦項製鐵株式会社、中国製鐵株式会社、宝鋼集団有限公司、武鋼集団有限公司、新日鐵、日本製鐵、浦項製鐵、中国製鐵、宝鋼、武鋼
半導体	-1.99	影響軽微	ソニー株式会社、パナソニック株式会社、日立製作所株式会社、三菱電機株式会社、東芝株式会社、シャープ株式会社、ソニー、パナソニック、日立、三菱電機、東芝、シャープ
建設	2.1	影響軽微	大林組株式会社、清水建設株式会社、大成建設株式会社、鹿島建設株式会社、日建工業株式会社、東武建設株式会社、大林組、清水建設、大成建設、鹿島建設、日建工業、東武建設
製紙・パルプ	45.16	増益影響	王子製紙株式会社、日本製紙株式会社、旭化成株式会社、三井物産株式会社、住友物産株式会社、三菱物産株式会社、王子製紙、日本製紙、旭化成、三井物産、住友物産、三菱物産
スーパー・コンビニ	46.24	増益影響	セブンイレブン株式会社、ローソン株式会社、ファミリーマート株式会社、ミニストップ株式会社、デイリーヤマザキ株式会社、セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、デイリーヤマザキ

四国電力

サプライチェーン分析 得意先 減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>
業界名：xenoBrain独自の63分類です。
総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。
企業名：全ての得意先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。得意先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは得意先からの売上金額や依存度などは考慮しておりません。
主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。得意先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安



Ranking	業界名	総合スコア	企業名	主要取扱商品・サービス
1	電気	100	四国電力	電力
2	電気	95	中国電力	電力
3	電気	90	東電	電力
4	電気	85	関西電力	電力
5	電気	80	中部電力	電力
6	電気	75	東北電力	電力
7	電気	70	京浜東北	電力
8	電気	65	東海電力	電力
9	電気	60	北電	電力
10	電気	55	東電	電力

サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

四国電力

サプライチェーン分析 得意先 減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

業界名：xenoBrain独自の63分類です。

総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。

企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮していません。

主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安

大幅減益 減益 影響軽微 増益 大幅増益

-100 -30 0 30 100

Ranking	業界名	総合スコア	企業名	主要取扱商品・サービス
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
31				
32				
33				
34				
35				
36				
37				
38				
39				
40				
41				
42				
43				
44				
45				
46				
47				
48				
49				
50				
51				
52				
53				
54				
55				
56				
57				
58				
59				
60				
61				
62				
63				

サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

四国電力

AI決算コメント

2020年03月期 通期

(19/04 - 20/03月)

決算発表日時2020年 04月28日 13:15

AI決算分析サービスをもっと知りたい 

<AI決算コメントについて>

本コメントは、決算発表後最速数十秒で自動生成されるテキスト形式のレポートであり、その内容を定期的に本レポートに反映しております。
本レポートでは、営業利益や最終利益の実績値の結果情報だけでなく、その業績変動の背景を独自の自然言語処理技術を使って自動解説として出力しており、瞬時に決算の背景を理解することができます。また、セグメント数値を自動で抽出することにより、その決算の業績変動のドライバーとなったセグメントについてもすぐに確認することが可能です。

20年3月期、売上高は、7,332億円で前期比横ばい(0.6%減)となった。売上高は、その他事業、情報通信事業は売上増加も、電気事業の売上減少により前年同水準となった。

営業利益は、313億円で前期比21.6%増益となった。営業増益は、電気事業、エネルギー事業が増益となったことが寄与した。

経常利益は、280億円で前期比11.2%増益となった。

最終利益は、181億円で着地した。為替差益22.5億円、受取配当金11.4億円の計上も、支払利息61.2億円、有価証券評価損18.5億円の計上が影響した。

四半期ベースでは、前年同期比では、売上高は、1,893億円でy-y6.3%減収となった。

営業利益は、営業赤字47.4億円で営業赤字転落となった。

経常利益は、経常赤字59.8億円で経常赤字転落となった。

最終利益は、最終赤字62億円で最終赤字転落となった。

前四半期比売上高は、1,893億円でq-q11.0%増収となった。

営業利益は、営業赤字47.4億円で営業赤字転落となった。

経常利益は、経常赤字59.8億円で経常赤字転落となった。

最終利益は、最終赤字62億円で最終赤字転落となった。

次期業績予想発表なし。

自己資本比率は23.6%(19年3月末は23.6%)となった。

EBITDAマージンは12.40%(前年同期は12.29%)となった。

インタレストカバレッジレシオは14.87倍(前年同期は12.95倍)となった。

D/Eレシオは2.21倍(前期末は2.21倍)となった。

電力中堅5社

予想値分析

進捗率 計画達成

連結営業利益
計画比 **125.1%**
(2019/04/26発表 計画値比較)

営業益
予想 会社計画発表なし

配当
予想 期末配当金 計画通り



次期配当予想 発表なし

P/L分析

売上高 横ばい 0.6%減



その他事業、情報通信事業は売上増加も、電気事業の売上減少が影響し、全体としておおむね横ばいで推移した。

営業利益 増益 21.6%増



電気事業、エネルギー事業の好調により増益となった。

最終利益 最終増益 6.5%増



事業別分析

事業別利益 電気事業 大幅増益



事業別利益 エネルギー事業 大幅増益

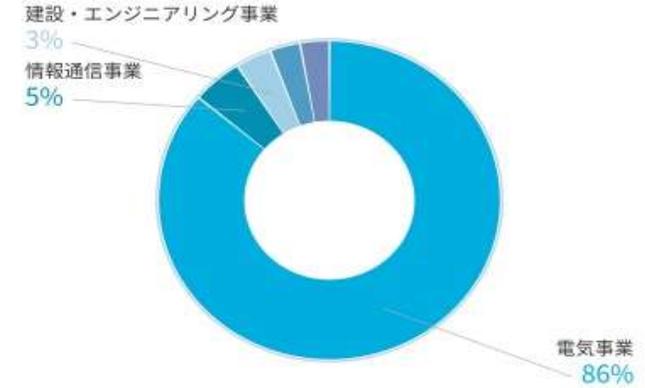


事業別利益 建設・エンジニアリング事業 大幅増益



事業別売上高構成比

売上高合計 7,331.9億



営業利益影響要因の経年分析

解析対象の文章が不足しているため
バブルチャートを表示できませんでした

競合企業決算分析

AI決算分析サービス
をもっと知りたい



電力中堅5社

予想値分析



営業利益
予想 会社計画発表なし



中間配当予想は5.0円と発表された。

P/L分析



その他事業は売上増加も、電気事業の売上減少が影響し、全体としておおむね横ばいで推移した。



その他事業は好調だったが、電気事業の不振が影響し、全体としておおむね横ばいで推移した。



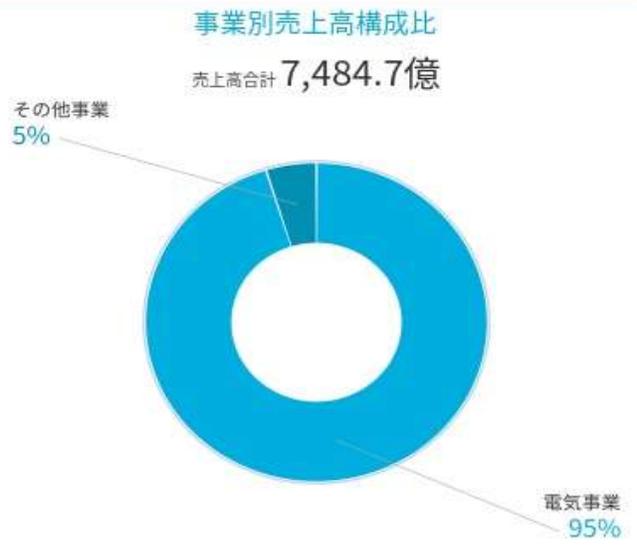
事業別分析



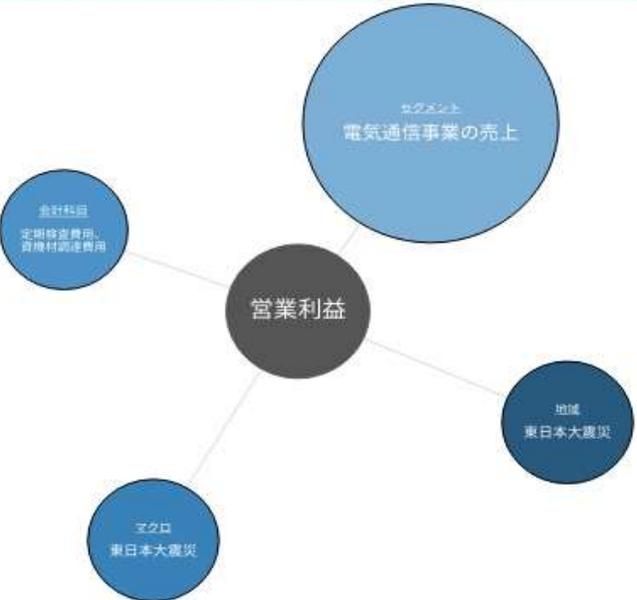
売上の増加に伴い建設業や電気通信事業の利益が増加したことなどにより増益となった。



高圧検針日変更による影響や償却方法の変更などによる減価償却費の減少なども、水力発電量の減少による燃料費の増加や、安定供給に万全を期すための設備経年化への対応などによる修繕費の増加に加え、法的分離や収入拡大のための基盤整備費用の支出などにより減益となった。



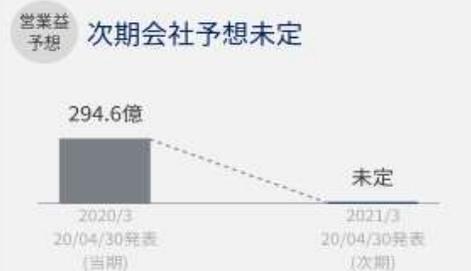
営業利益影響要因の経年分析



AI決算分析サービスをもっと知りたい

電力中堅5社

予想値分析



通期業績予想達成回数 1/2回
通期業績予想平均達成率 96.1%
※過去の通期決算で発表された次期業績予想の達成状況



P/L分析



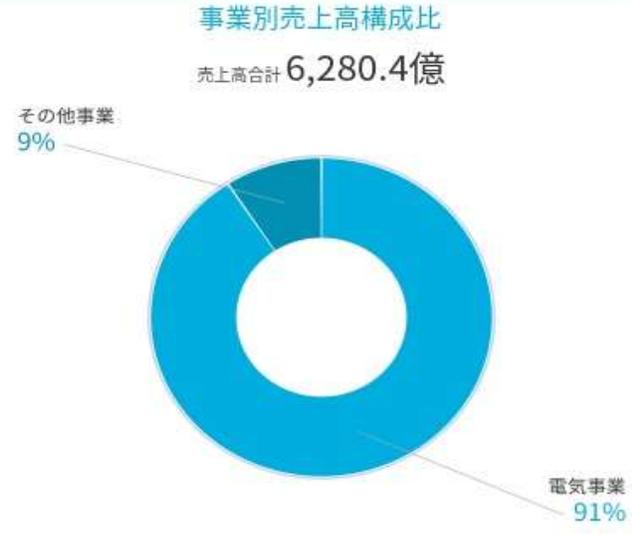
卸販売電力量の増加やグループ会社の売上増加なども、小売販売電力量の減少があったことにより相殺され、全体としておおむね横ばいで推移した。



電気事業の好調により増益となった。



事業別分析



営業利益影響要因の経年分析



競合企業決算分析

AI決算分析サービス
をもっと知りたい



電力中堅5社

予想値分析



通期業績予想達成回数 8/11回
通期業績予想平均達成率 107.8%
※過去の通期決算で発表された次期業績予想の達成状況



中間配当予想は30.0円と発表された。
株式分割 1株->1.05株、効力発生日は2020年6月1日

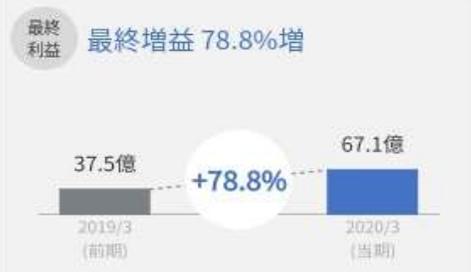
P/L分析



その他事業は売上増加も、電気事業の売上減少が影響し、全体としておおむね横ばいで推移した。



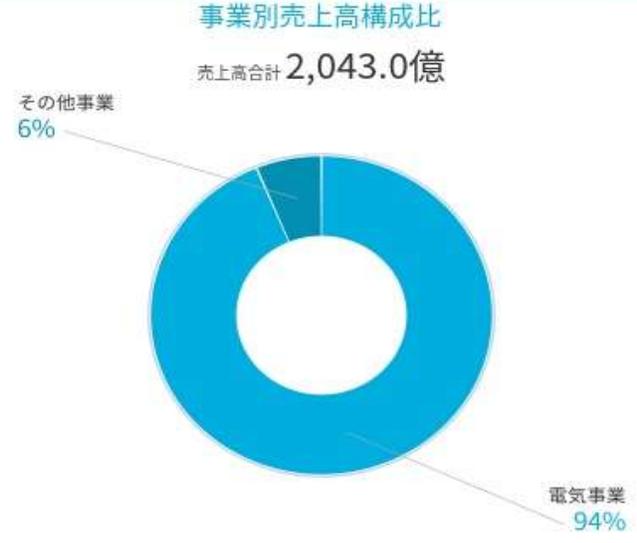
電気事業の好調により増益となった。



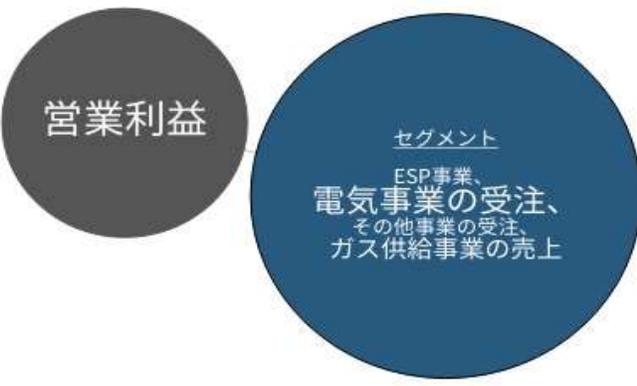
事業別分析



その他の収支については、ESP事業やガス供給事業の増などにより増益となった。



営業利益影響要因の経年分析

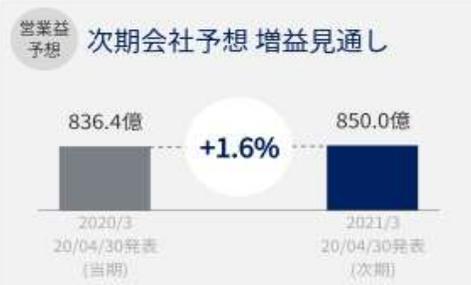


競合企業決算分析

AI決算分析サービスをもっと知りたい

電力中堅5社

予想値分析



通期業績予想達成回数 9/11回
通期業績予想平均達成率 108.3%
※過去の通期決算で発表された次期業績予想の達成状況



中間配当予想は35.0円と発表された。

P/L分析



海外事業の販売電力量が増加したこと等により増収となった。



電力周辺関連事業は不振だったが、電気事業、海外事業の好調により増益となった。



当企業の持分法適用関連会社であるBirchwood Power Partners、L.P.の事業に関する減損損失相当額である関係会社事業損失を特別損失に計上したことにより最終減益となった。

事業別分析



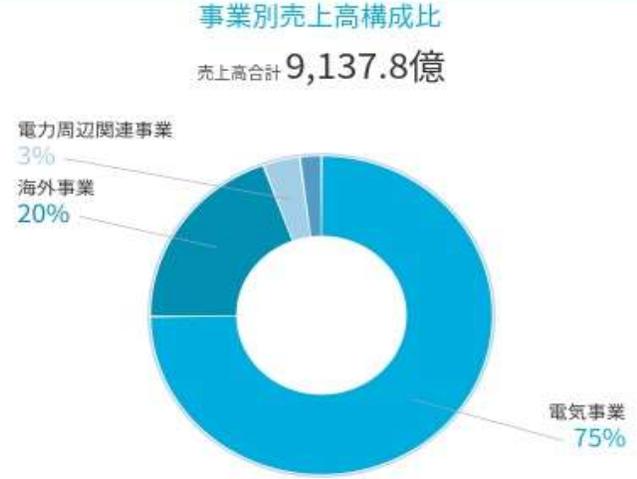
退職給付費用の増加はあるも、燃料価格及び火力発電所利用率の低下による燃料費の減少や既設設備の撤去費用の減少等により増益となった。



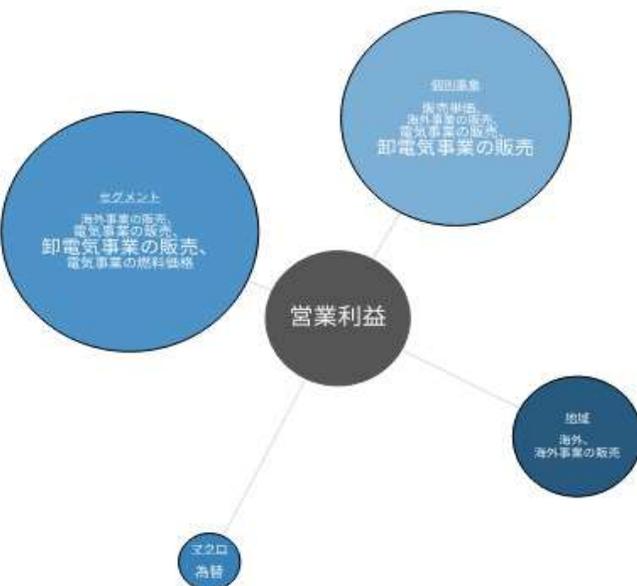
売上の減少等により減益となった。



為替差益の計上等により増益となった。



営業利益影響要因の経年分析



競合企業決算分析

AI決算分析サービス
をもっと知りたい

四国電力

業績要因一覧

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
電気事業	86.8%		639,601	決算説明会資料	
火力発電需要	86.8%	短期		決算説明会資料	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
水力発電需要	86.8%	短期		決算説明会資料	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
送配電需要	86.8%	短期		決算説明会資料	
電力価格	86.8%	短期		決算説明会資料	
変電需要	86.8%	短期		決算説明会資料	
エネルギー事業	2.7%		19,819	決算説明会資料	
ウラン価格	2.7%	短期		決算説明会資料	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
原子力発電需要	2.7%	短期		決算説明会資料	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
石炭価格	2.7%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
石油価格	2.7%	短期		決算説明会資料	

<表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab社のアナリストが判断しております。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

四国電力

基本情報

企業コード	9507
企業名	四国電力
業種（東証33業種）	電気・ガス業
業種（xenoBrain）	電力・ガス
代表者	取締役社長 社長執行役員 長井啓介
住所	香川県高松市丸の内2番5号
電話番号	087-821-5061
売上高	733,187百万円
資本金	145,551百万円
取引市場	東証 1 部
URL	https://www.yonden.co.jp/

電力・ガス業界

四国電力が所属する業界全体の分析レポート

xenoBrainでは新型コロナウイルス感染拡大が、所属する業界全体にどのような影響が発生しているのか、また、どのようなシナリオが考えられるかを、総合的に俯瞰できる業界レポートも提供しております。

電力・ガス業界のレポートダウンロードはこちら↓

業界レポート ダウンロード 

[全63業界完全版レポートのダウンロードはこちら >>>](#)



本レポート発行企業

株式会社xenodata lab.

所在地 〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-29-1
渋谷クロスロードビル5F
設立年月日 2016年2月12日
代表者 代表取締役社長 関 洋二郎
従業員数 25名

沿革

- 2016/08 第一期 MUFJ Fintechアクセラレータ **グランプリ受賞**
- 2019/03 Series Bラウンド” 資金調達 **6.8億円**
- 2019/4 **時事通信社**と業務資本提携契約締結
- 2019/06 **ダウ・ジョーンズ社**と業務提携強化を発表
- 2019/11 **帝国データバンク**との業務提携を発表

株式会社xenodata lab.は、AIにより経済・企業の将来予測をリアルタイムで提供するSaaS型AIサービス『xenoBrain』を運営するスタートアップ企業です。2016年に創業以来、経済予測に特化し自然言語処理や機械学習を中心とした技術で膨大な経済データの解析を行い、主に大手金融機関や事業法人にサービスを提供しております。